

ひまわり通信

SSKS
No.96



創立二十五周年を迎えて

代表理事 隅 一 清

突然、我々の日常生活を根底から覆す未曾有な出来事に春先から振り廻されて令和二年度が始まりました。

年度末から年度始めにいつも開かれる、行政関係の会合はすべて中止になりました。

四月七日にはついに緊急事態宣言まで出され不要不急の外出は控えてほしいとの事になりました。当会の福祉有償移送事業も、三月に入りキャンセルが相次ぎました。

十五名いるドライバーの半数近くは毎日、移送業務にたずさわっているのが、今は一日二〜三名のドライバーしか仕事がありません。通院も定期検診は電話で対応し、通学利用者も無休校納なのでありません。唯一透析利用者の週三日の移送が主となりました。

毎月の移送料が百万〜百二十万円位あるのが、四月は半分以下になりました。

駐車場料金や事務所の家賃、人件費等の固

定経費は必要なので、運転資金の借入れ先を探しましたが、連日テレビで報道している緊急事業資金に該当しないのか、二、三連絡したところ

は不可でした。

まさか、こんな状況下で二十五年

を迎えるとは考えもしませんでした。無論二十年

五年の間いつも順風満帆で



来たわけでは有りません。専属ドライバーが給料の事で頭に来て、移送していた利用者十四、五名を全部退会させてしまい、私が移送していた利用者四、五名で移送事業を続けていた時もありました。この年を移送元年として、利用者の拡張を図った思い出もあります。ケアマネジャーの集まりがあるときは、パンフレットを持って移送サービス事業の内容等を説明して、利用して頂くようお願いしました。現在は会員数二百五十名、その内の半数が移送利用者です。

発足した時は、歴史散策という名で日本文化大学の大多和先生のお話を聞きながら、お台場や深大寺、鎌倉などを訪ねました。先生が高齢になつて退会された後に、私が月一回ひまわり旅行会として、バス旅行を始めました。

自宅までお迎えに行き、バス旅行に参加して野沢に到着後にご自宅までお送りするので、道の駅等で夕食の買物をして安心です。

車イスのバスへの積み込みや、買物のサポートと食事の介助など、ボランティアの方は大変ですが、参加された方々が、一日愉しかった！と喜んでくれるだけで充分との事です。

この騒ぎが一日も早く収まって、皆様と一緒に、花を訪ねたり、美味しい料理を味わったりしたいと思えます。どうしても家に引きこもっていると、運動不足にもなりますので、近くの公園等に散歩に行つて、手洗い、うがいをして健康管理をしてください。

近所との付き合い

理事 員見芳房

一説に宿主がコウモリと言われている新型コロナウイルスの感染が私たちに不安を与えています。

動物を宿主あるいは中間宿主とするウイルスの感染爆発の背景には、資源開発や森林伐採などによって動物と人の行動空間が接近してきたこと、例えば熱帯に棲息が限られていた蚊が北上しているように、温室効果ガスの排出に伴う地球温暖化の影響、また、経済のグローバル化によって人や物の流れが活発になっ

ていることが指摘されています。私たちには感染予防に努めると共に、睡眠、栄養を確保し、体を清潔に保ち、免疫力を高めておくことが求められています。

人々とのつながりが日々の悩みや不安を軽減させる最善策であることは言うまでもありません。お互いの気持ちを吐露し、共感したり手掛かりを得たりして心を安らげることが

できます。法務省法務総合研究所編集の平成三十年版犯罪白書に、施設入所者を除く六〇歳以上の男女を対象にした「近所の人たちとの付き合い方」についての調査結果が載っています。

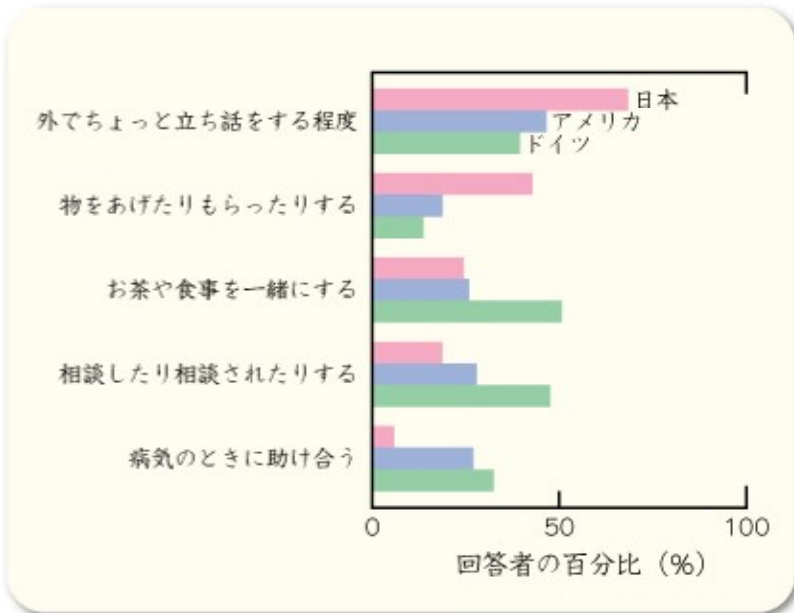
平成二十七年年度の調査結果を明示しました。項目それぞれについて行っているとした回答者数が全回答者数に占める割合で示されています。上段が日本で、以下、米独の調査結果です。「お茶や食事を一緒にする」「相談ごとがあったとき、相談したりされたりする」「病気のときに助け合う」に対する回答の日本の少なさが目立ちます。

この結果から白書は「我が国の高齢者の近所付き合いは浅い内容のものが主で、困った

ときに相互に支え合う側面が薄く、近所付き合い全般の消極化も見られ、支える家族等がないと社会的孤立につながりやすいことが推察される」と述べています。

高齢者が安心して暮らし続けるためには、自分たちで成し遂げる自助、地域の人たちの見守りや協力を仰ぐ共助、国や自治体を支える公助の三本柱の整備が必要といわれます。近所付き合いにみられる日本の今の状況は共助の頼りなさ、難しさを示唆しているように思います。

今の自分の近所付き合いを振り返って不足と感ずるならば、挨拶するといったところから地道に付き合いを重ねてみてはいかがでしょうか。



ひまわり句会

菅野孝夫 選

作田 志津子

米どころ庄内平野寒暄くる

立春や勝手に進む古時計

春めて犬のカットの行き帰り

春風にひらがな書の手紙かな

朝刊のビニール掛けや春時雨

ボロ市の客のまばらにランプ吊る

豪徳寺招き猫の目梅真白

棒杭のペンキ塗りたて春日和

小倉の嘴をこぼれて桃の花

初桜毎日通ふ夫の墓

回転ドア一人一棒寒波来る

赤城山全容見せて梅二月

庭先に鳩の歩いて木の芽風

ジャスマインの花茶の聞く春の昼

愛犬の骨片白し桜東風

侘助の花の咲く頃姉逝きぬ

久慈川の氷の花や日の差して

椿落つ夜来の雨に七つ八つ

お雛さま昭和生れの同い年

夕闇にふはりと浮かぶ白木蓮

リハビリの足を覆められ寒暄くる

大き目の手編みの帽子木の芽風

春暁や近くに止まる救急車

病院の弟に文春の宵

弟よ解き放されて春の雲

窓際の特別席や日向ぼこ

草青む流れに浴うて歩きけり

なつかしの野川のほどり大ふくり

環七を渡つて散歩梅の花

落椿ひとつ拾つて上を見る

羽山 貴子

亀井 歌子

小田原 郁代

大谷 のり子

宮澤 みどり

行事報告

◎伊豆河津桜見学

二月十六日(日)

河津桜見学は、シーズンともなると渋滞で河津に到着するのが何時なるか、まったく読めないで、会ではいつも下賀茂の青野川沿いの河津桜を見に行っていました。

この日は当会のバス旅行にはめずらしく雨でしたので、道路はまったく渋滞していませんでした。沼津から伊豆縦貫道を通って昼食場所の天城荘に予定通り到着しました。

シーズンなので食事場所が予約できず、やっと探したので昼食は懐石料理で一人五千円の料理でした。飲み代、税金を加えると一人六千円なので、八千円の会費ではバス代高速代も出ませんでした。

河津桜は満開でしたが、雨に打たれて下を向いて咲いていました。あまり散策も出来ないの、東伊豆道路を海を見ながら、伊東の道の駅に立寄り、夕食の干物などを買って野沢に向かいました。雨だったので渋滞はしなかったのですが、やはり晴天がいいですね！



参加者三十一名

◎水戸借楽園

三月十五日(日)

二月の下旬頃より、世間がコロナウイルスの話で騒々しくなってきました。

無論、外出も規制もないので予定通り行く事にしました。二月に下見に行った時は、食事処はすべて予約で塞がっていたので、水戸ICそばのドライブインで昼食を食べました。

二階の広い会場は、予約の時は満杯でしたが、すべてキャンセルとかで我々のグループだけでした。千波湖の駐車場もバスは全然なく、マイカーばかりでした。肝心の梅の花の方はほとんどが咲き終わっていました。今年は暖冬のせいで二週間ほど早かったとのことでした。帰路は那珂湊漁港に寄って、新鮮な魚を夕食用に買って帰りました。

行き帰り、観光バスには一台も会わず、ガイドさんが驚いていました。みんな無事にまた、巣籠もり生活に入りました。

参加者 二十五名



代替車お披露目でーす!

福祉車両として、永い間使用していたチエアキャブが引退することになり、日本財団に連絡したら、従来は財団が引取り海外に寄贈していたのを今はやっていないので、当方でスクラップにして写真を添えて送って下さいとの事になりました。走行距離も十三万キロ近く走っているのと、満身創痍なので、他の団体でも貰ってくれないので、スクラップにしました。

代替車として、同じ車イス二台と乗員三名が乗れるトヨタヴォクシーの中古車を百六十万円で購入しました。

ドライバーの皆様にお願ひします。曲がれるか否かという狭い道では、一度車から降りて目で確認してください。

いつも言っていますが、私は六十年運転をしています。車もセドリックからクラウン等、三十台位乗り替えて、全国走り回って来ましたが、一度も車をぶつけたとか、こすった事などありません!

安心、安全はお客様の為にも、自分の為にも必要です。



第15回通常総会及び 創立25周年記念式典のご案内

今回は創立25周年記念式典と併せて法人取得15回(通年26回目)の通常総会を開きますので、皆様の参加をお待ちしております。

◎日 時 九月十三日(日) 11時から
◎会 場 三軒茶屋キャロットタワー
26階スカイキャロット

◎総会議事

*ご希望の方は送迎します。
令和元年度 事業報告
令和元年度 会計報告
令和元年度 移送事業報告
令和元年度 監査報告
令和二年度 事業計画案
令和二年度 予算案
その他

◎記念式典

(総会終了後、同会場で開催
予定時間12時30分～15時)

- ・ 開会の言葉
- ・ 理事長挨拶
- ・ 来賓挨拶(2～3名を予定)
- ・ 乾杯
- ・ 懇親会(全員着席です)
- ・ アトラクション
- ・ 閉会の言葉

*懇親会に出席される方は、会費五千円を頂きます。

*資料は八月上旬に発送しますので、八月二十日(木)必着にてご返事下さい。尚、欠席される方は「委任状」をお願い致します。

*総会出席者は、総会資料を必ずご持参下さい。

総会(記念式典)会場案内図

三軒茶屋キャロットタワー26F
レストランスカイキャロット
電話 03-5430-1185



キャロットタワー2階より、26階レストランスカイキャロット・展望台ロビー専用エレベーターがあります。

◎理事会を開催します

総会・記念式典の前に理事会を開催します。理事の方は、現地キャロットタワー内会場に10時までにお集り下さい。

◎諸般の都合で、総会・式典は九月十三日(日)に延期になりました。

編集後記

コロナ騒ぎで、下見にも行けずストレスが溜まっていたので、お彼岸に併せて八王子にある霊園に墓参りに行きました。桜も今年は二週間ほど早いとかで、霊園の桜や桃やレンギョウが満開で春爛漫でした。

そこで、しだれ桜で有名な秩父の清雲寺を思い出して行く事にしました。ここは事前に電話をすると、開花予定日や満開の日を音声で知らせてくれました。会でも個人でも、十回近く行っているのです。

天気も良く、しだれ桜も満開でしたが来ている人は少なく、土産店の人も活気がありません。

いつも立寄る食事処のおばさんも元気でしたが、人出は例年の二割ぐらいで、せっかくの桜も可愛そうで・・・と嘆いています。

早くこの騒ぎが治まって、皆さんと一緒に旅をしたいですネエ!



「ひまわり通信」96号

2020年5月 日発行

編集 特定非営利活動法人

編集責任者 ヒューマンハーバー世田谷 隅 一 清

住所 世田谷区野沢3-4-18-102

TEL 03-3487-5081

FAX 03-3422-9281

発行人 障害者団体定期刊行物協会

世田谷区 6-26-21 (定価100円)